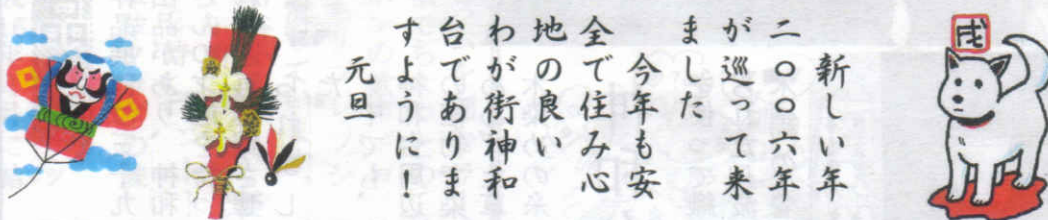


謹賀新年



しんわだい

地域情報紙
「しんわだい」
通算第83号
2006年
1月1日発行



新しい年
二〇〇六年
が巡って来
ました
今年も安
全に住み心
地の良い
わが街神和
台でありま
すように！
元旦

▽さようなら2005年 2006年こんにちわ△

輝き一段と 神和台ルミナリエ



年ごとに華やかさを増す我が神和台の十二月。十一月の終わり頃から、家々にイルミネーションが灯り出すと、子供ならずともウキウキ



してきま
す。この時
期になる
しょうか。
と、夜の散歩を楽しみにされて
いる方も多いのではないで



飾り付けも後片付けも大変だと思いますが、これからも奇麗な灯りがともしり続けてほしいものです。



おめでた



すずき もえか
鈴木 萌香ちゃん
(1・21・35)
17年3月30日生
保護者 鈴木浩司



おおつじ みゆ
大辻 心優ちゃん
(3・20・5)
17年4月26日生
保護者 大辻洋二

じっくり鑑賞、楽しく交流

第3回文化祭



恒例になった神和台文化祭が、小春日和の秋の二日間、今年度も多くの参加者を迎えて催されました。

一日目の作品展には三十九名の方から出品があり、神和台にはたくさんの方の才能を持つ方がおられると再認識させられました。

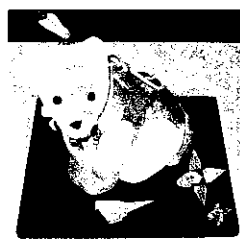
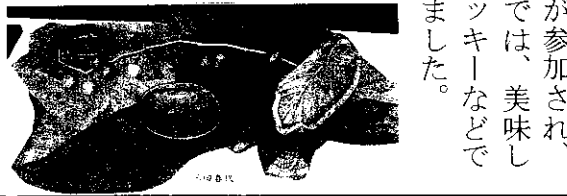
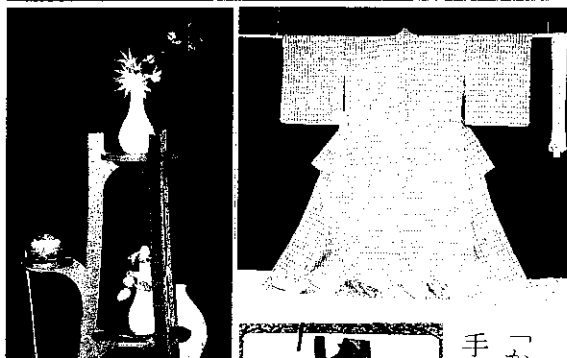
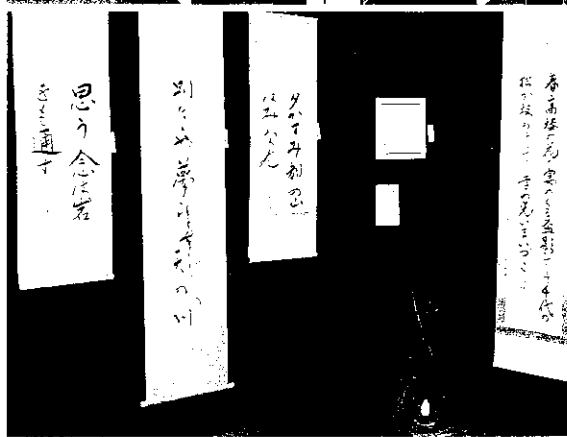
作品展

中でも、

神和台周辺の植物で染めあげた草木染めの糸

神和台みんなの文化活動

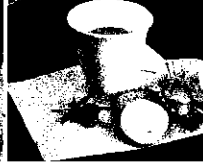
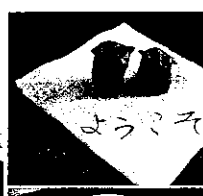
額、九十歳の女性が作られた。使った織られた丹波 精密な手毬には、訪れた人が木綿の着 感動の様子で見入っています。



物、小さな植物の種をぎつしり並べて描かれた絵、大きな押し花の手芸、そして

た。中には、吟行で訪れた古都の秋をモチーフに創作された押絵もありました。

その他、陶



体験教室風景。上はかずら編み、下は箸袋、お手玉

またこの日は「かざら編み」「お箸袋」「お手玉作り」などの体験コーナーに多くの方が参加され、美味しいコーヒーとクッキーなどで一休みされていました。

踊り軽やか、声張り上げて



講演会

文化祭一日目
(23日)には、中井
神戸大学名誉教授
による講演が行わ
れました。「スト
レスをどうかわす
か、やわらげるか」
のテーマで、一時
間二十分にわたる
貴重な話を聴くこ

とが出来ました。
近年解明が進んで来た時間
医学の話では、朝六〜八時の
一時間以内に活動ホルモンの
真剣に、興味深く
最新の「時間医学」
九割が出てしまい、ロケット
で言えば、一段ロケットの噴射
に当たり、後は惰性で飛ぶこ
とができるのと同じように、
朝八時までには明るい光を浴び

発表会

二日午後は、子
供たちの凛々しい空
手の演武、謡曲、ア



子供たちもお年寄りも

よる合奏、楽しい三時間を、皆さん満
奏、詩 喫されていました。



ることが、生活リズムを整え
るためにも重要だとか。また
月曜病、五月病などもこの時
間医学で説明できる、夢の種
類によつて健康度がわかるな
ど、ユーモアを交えての講演
は大変に興味深く、皆さん真
剣に聴き入り、あつという間
に時間が過ぎて行きました。
中でも、妻に先立たれた夫
の平均寿命は一年半で、夫婦
がそろっている妻より夫と
死別した妻の方が長生きだ
という話は、男性には少々
ショックだったのでは！

古武道で心身の鍛錬



武道を通じて、礼儀を重ん
じ、全ての人や物に感謝する
優しい心、規則を守ることに
できる明朗闊達な青少年に成
長すればとの思いで、練習に
汗を流しています。神和台文
化祭に参加
すること
は、子供達
にとつても
励みにな
り、喜んで
います(全
日本空手古
武道連盟創
生会本部・
原田英雄)

練習成果の発表の場

集会所で詩吟教室
を始めて13年目に入
りました。会員の皆
さんに、ぜひ発表の
場をとの、望みが
叶った文化祭は早く
も3回目。皆で構成
を考えたり伴奏を選
ぶのも楽しみの一つ
です。来年はどんな
出し物になるでしょう



(詩歌朗詠黎明会神和台支部・橋本光子)

神和台を支えてくれてありがとう

夏祭り、清掃・美化、防犯、I T

3人、3団体に感謝状

創設以来、多くの住民の方々に支えられて今日まで歩んで来た神和台ですが、十一月二十三日の文化祭の日に、自治会から三人と三団体に感謝状が贈られました。受賞者は以下の通りです。

多くの住民の方々に支えられて今日まで歩んで来た神和台ですが、十一月二十三日の文化祭の日に、自治会から三人と三団体に感謝状が贈られました。受賞者は以下の通りです。

や周囲の清掃などを続けていただいています。亀山悦幸氏二十六年前から、櫓の組み立てから模擬店やゲームの道具作りまで尽力され、夏祭りにはなくてはならない方です。

堀本正博氏夏祭りの櫓の資材やテント、机や椅子、そして沢山の道具を、集会所から北公園まで運ぶため毎回トラックを出していただき、随分効率が良くなりました。防犯の会神和台の安全のためのパトロールも三年目になります。お陰でこの一年空巣被害もなく、最近では架空請求詐欺防止の注意を促していただいています。



左から亀山さん、堀本さん、福井さん



左からネットの会、公園管理課、防犯の会の代表

て来られました。

◆受賞者のコメント◆

亀山氏 「神和台がふるさどになってほしい！」を願ってやっけて参りました。体の続かなかぎりお手伝いしたいと思っております。

堀本氏 住民の方々でできるだけふれ合う時間を多く持つて参りました。今後とも皆様とのふれあいを大切にして行きたいと思っております。

集会所問題を考える

【築後25年、建物は安全か】

昭和五十五年軽量鉄骨構造で建てられ、七年後に二階部分を二十平米増築しました。セキスイの見解では「雨漏りによる腐食、床下からの湿気による腐食がなければ、まだまだ何十年も耐久性はあり、二階の使用は一平米当たり二名(約百名)が基準で、約二百人が使用限度」とのことです。

耐久性あるが、沈下気かり

唯一気掛かりは、北西の角が七、八センチ沈下していること。現在約一％の沈下ですが、建物としての危険性は一〇％の費用、将来の費用等、問題

【集会所の今後を考えると】市より公園用地を借りて新築する案がありますが、当面の費用、将来の費用等、問題

飛び出しに注意を

最近この神和台内「車とバイク」の二件の接触事故が発生しました。幸い二件とも大事には至りませんが、車のスピードがもう少し出ていたら、どうな運動をお願いします。またバイクや自転車に乗る時も、曲り角では十分な左右確認を行って下さい。



つい「だるう運動」になりがちですが、脇道からバイクや自転車突然飛び出して来る事も時々見受けられます。車を運転される時は、そんな飛び出しを想定した慎重な運動をお願いします。

が日処とのことです。過去五年間の調査では少し進行しているため、今後も注意が必要

【集会所の使い易さは】

炊事場が狭いこと、トイレが男女一緒で、特に女性用が男女共用の一つしかないこと

「集会所問題を考える会」は自治会の諮問機関で、どなたでも参加出来る会として活動しています。地域住民のセンターとして大切な集会所の問題を、多くの住民の納得の上で進めて行くためにも、皆様のご意見、ご参加をお願いします。(集会所問題を考える会代表・嶺田次夫)

あわせたバス

しあわせの村行きバスにて

今回の総選挙、自民党大勝ととともに、何かと話題になったのが女性議員の「小泉シスター」です。

私は、週に3回くらい名谷駅から「しあわせの村」行きバスを利用していましたが、そのとき、よく出会うのが「小泉シスターズ」ならぬ「アツカマシスターズ」です。

年のころは60歳から70歳の5人の女性グループ、口も達者です。心臓の強さもな



かなかのもの。そして自分達グループの相互扶助精神は実に見

いつも、2人くらいが先に来てバス待ちのベンチに仲間の荷物を置き、5人分の席を確保、後に人が並んでも、その席はしつかりキープしていま

す。そこへ残りの3人組が現れ、「ゴメンネ・イツモ」と言いながら当たり前のように

軽快なリズムを刻むラリー。その横でちよつとのおんぴりピンポンの歓声。ココロも身体もリフレッシュ。快い汗を流しています。運動不足が気になる方、初



カット・2丁目岡田

「皆並んで待っているのだから割り込みしないで下さい」このときセリフにはびっくりしました。先に来た2人が後から来た3人に「あんたら後ろにナランドキイ！」席は取つ

うに座るその姿は実に堂々たるもの。本当に感心します。あるとき、後ろに並んでいる女性が勇気を出して声をかけました。

「あんなの女の人：自分も割り込むくせになあ！」仲間同士でしゃべっているのですから、これには脱帽です！

とくから」と言つて、さつきとバスに乗り込み、口約(？)の通り、自分達の席以外に、ちやつかり3人分の席を確保します。

この5人組、持っている用具から「しあわせの村」で何かスポーツでもしているのでしょうか。バスの中で賑やかに、得意げに戦果をしゃべっている姿のお元気なこと、お元気なこと。そして、その心臓の強さはトテモ・トテモ60や70の高齢者とは思えませんでした。(1丁目海江田)

犬は吠えるものだが...

無駄吠えはなくそう



犬は吠えます。しかし、周囲に迷惑をかけるは無駄吠えになります。家が密集した日本の住宅事情を考えると、深刻な問題です。

可愛いペットが近隣に迷惑をかけないようにするのは、飼い主の責任であり義務であると思います。犬が何に向かっているのか。犬の行動・状況などをよく観察して、原因となるものを除去すれば犬の問題行動(無駄吠

え)も解決するようです。例えば、犬にとって見える範囲がテリトリーとなり、吠える対象になります。見晴らしの良い場所では、玄関先や道路などの遠くまで見えてしまい、来客者のみならず、時には、家の前を通り過ぎる人にも吠えて、吠える行動の助長につながります。近隣への騒音問題などから、無駄吠えを避けるためにも、吠えなくともいいところは見えなくして、テリトリーを明確にするのが大切です。「専門家談」

自治会にも犬の騒音についての苦情が多々来ています。動物病院によっては、犬の躰教室を行っている所がありますので相談してみてもいいのではないでしょうか。

卓球クラブ

サークル紹介

学校体育館、午前9時半から2時。明るい楽しく、神和台卓球クラブの練習風景です。明るく、楽しくをモットーに、平成16年4月に結成。現在、会員は13名(内男性3名)。将来的には近くの地域クラブとの交流戦も考えています。年齢制限なし。心者でピンポンを楽しまたい方、大歓迎です。ラケットとシューズがあればOK、年会費は三百円です。連絡は藤川(791-8440)まで。



自治会最大の行事「夏祭り」が、今年度も賑やかに開催され、神和台から巣立った人達が子供さん連れで大勢参加され、大盛況のうちに無事終了しました。

我が神和台も高齢化が進み、賑やかな子供たちの声が聞かれなくなって久しいです

夏祭り活況

が、この日ばかりはまさにも輝かせた、可愛い浴衣姿の笑ひつ子天国。いきいきと目を顔が溢れました。



暑い中、櫓や模擬店の設置に汗を流された皆さん、本当に有難うございました。

【模擬店】
早くから汗だくで開店準備にあたったかいかいあって、あちこちで長い行列が見られました。もちろん味もGOOD！開店二十分で売り切れたお店もありました。

神和台情報ファイル

転入

- 【17年8月】
- ◇田中 学(2・9・1)
- ◇森 昭弘(3・7・19)
- 【17年10月】
- ◇土居栄一郎(3・21・12)

転出

- 【17年10月】
- ◇武居 史記(3・9・19)
- ◇福岡 健二(3・20・8)
- 【17年11月】
- ◇樽田 正義(3・4・7)

おくやみ

- ◇橋本 嘉文(3・14・9)
- 17年3月15日 享年49歳
- ◇保月 セツ(小東山・1・1902・72)

【ゲーム】
輪投、コイン落とし、お菓子釣り、スーパースポール、プリラ。子供たちの真剣な表情と楽しそうな笑顔がいっぱい！

【盆踊り】
一所懸命踊る浴衣姿の子供達の、なんと可愛いこと！

- 17年6月9日 享年86歳
- ◇松尾 豊(3・15・2)
- 17年6月5日 享年63歳
- ◇戸崎 勝恵(1・3・11)
- 17年8月29日 享年70歳
- ◇田中 たか(3・5・6)
- 17年10月8日 享年91歳

編集後記

今年度から模索しながら始めた、パソコンを使った手作り広報紙も2回目の発行です。

夏祭りや文化祭での元氣な子供たちや力作ぞろいの作品など、載せたい写真をすべて載せられないこと、また全ページをカラーにできないことが心残りの、今回の新聞作りでした。 広報部一同